

【 製品安全データシート 】

作成日：2010 年 4 月 2 日 改訂日：2010 年 9 月 7 日

改訂内容：GHS 対応

以下は研磨布紙に関する情報

1. 製品及び会社情報

製品の名称 : ディスクエスパー
 製品の品番 : MED100 / MED165
 寸 法 : 100×16 / 165×22
 粒 度 : #40 / #60 / #80 / #100 / #120
 研磨布紙の名称 : Z64 (理研コランダム(株)社製)
 推奨用途及び使用上の制限 : 一般金属
 会 社 名 : ミユキ産業 株式会社
 住 所 : 〒162-0801 東京都新宿区山吹町 359-4
 担 当 部 門 : 営業部門
 発行連絡先 : TEL 03-3268-1371 (代) FAX 03-3268-2867

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 : 分類できない
 健康有害性 : 分類できない
 環境有害性 : 分類できない

GHS ラベル要素

絵表記又はシンボル : なし
 注意喚起語 : なし
 危険有害性情報 : 研磨作業中に発生する粉塵には呼吸器への刺激の恐れがある。
 長期又は反復暴露（吸入）による肺の障害

注意書き

【安全対策】 : この製品を使用する時に、飲食または喫煙をしないこと。
 屋外又は換気の良い区域でのみ使用すること。
 粉塵を吸入しないこと。
 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
 取扱い中は、皮膚に触れない様に注意し、保護眼鏡（ゴーグル型）、
 保護手袋、保護マスク、保護衣などの適切な個人用保護具を着用する
 こと。取扱い後はよく手を洗うこと。
【救急処置】 : 吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で
 休息させること。気分の悪い時は、医師の診断・手当を受けること。
 眼に入った場合は、水で数分間注意深く洗い、医師の診断・手当を
 受けること。
【保 管】 : 直射日光を避け、熱源から離れた換気の良い場所で、水漏れや破損
 しないように梱包箱に入れて保管すること。
【廃 棄】 : 内容物や容器等は、関係法令に従って、都道府県知事の許可を受けた
 専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成 成分情報 単一化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分	含有率 (%)	化学特性	C A S N O.	官報公示整理番号
酸化アルミニウム (研磨材)	10~20%	Al_2O_3	1344-28-1	化審法番号 : 既存 1-23 安衛法通知政令番号 : 189
酸化ジルコニウム (研磨材)	15~25%	ZrO_2	1314-23-4	化審法番号 : 既存 1-563 安衛法通知政令番号 : 313
フェノール樹脂 (接着剤)	非公開	—	9003-35-4	化審法番号 : 既存 7-903
炭酸カルシウム (充填材)	非公開	CaCO_3	471-34-1	化審法番号 : 既存 1-122
クリオライト (充填材)	5~10%	Na_3AlF_6	13775-53-6	フッ化アルミニウム 化審法番号 : 既存 1-14 フッ化ナトリウム 化審法番号 : 既存 1-332 安衛法通知政令番号 : 487 化審法番号 : 既存 1-374
綿 (基材)	非公開	—	該当せず	—

4. 応急措置

下記の応急措置を施すとともに、直ちに医師に連絡を取りその指示に従う。

- 吸引した場合 : 被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 汚染された衣類を脱ぐこと。
皮膚を速やかに洗浄すること。
汚染された衣類を再使用する前に洗濯すること。
- 眼に入った場合 : 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
医師の診断、手当を受けること。
- 飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄する。可能であれば指を喉に差し込んで吐き出させ直ちに医療処置を受ける手配をすること。
- 予想される急性症状及び遅発性症状 : 吸入の場合、咳。
眼の場合、発赤。
- 最も重要な兆候及び症状 : 情報なし。
- 応急措置をする者の保護 : 救助者は、状況に応じて適切な保護具を着用する。
- 医師に対する特別注意事項 : 情報なし。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 本製品は無機物と有機物から成り無機物の研磨材、充填材は不燃性。
泡、二酸化炭素、粉末等の周辺の状況に適した消火剤を使用する。
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし。
- 特有の危険有害性 : 特になし。
- 特定の消火方法 : 危険でなければ、火災区域から移動させ、周辺に散水し冷却する。
- 消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な呼吸用保護具を含め、適切な化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業者は適切な保護具（「8. 暴露防止及び保護措置」の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。
- 環境に対する注意事項 : 漏出物が河川、水路等公共水路に流れ込むのを防止する。
- 除去方法 回収 : 漏出物を掃き集めて密閉できる空容器に回収する。
- 廃棄 : 回収した漏出物は「13. 廃棄上の注意」に従って廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い 技術的対策 : 「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い保護具を着用する。
- 局所排気 全体換気 : 「8. 暴露防止及び保護措置」に記載の局所排気、全体換気を行う。
- 安全取扱い注意事項 : 適切な保護具（保護手袋、安全眼鏡、長袖の着衣等）を着用して扱う。
切断、研磨又は機械加工作業中は、飛散物対策（粉塵吸入防止、安全眼鏡等による目の保護）を行う。取扱い後は、手洗い、洗眼を十分行う。
- 保 管 適切な保管条件 : 梱包箱に入れ、直射日光、高温高湿を避け、換気の良い涼しいところで保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管 理 濃 度 ・ 許 容 濃 度

名称	化学式又は構造式	C A S 番号	管理濃度	許容濃度
酸化アルミニウム	Al_2O_3	1344-28-1	設定されていない	設定されていない
酸化ジルコニウム	ZrO_2	1314-23-4	設定されていない	設定されていない
フェノール樹脂	—	9003-35-4	設定されていない	設定されていない
炭酸カルシウム	CaCO_3	471-34-1	設定されていない	設定されていない
クオライト	Na_3AlF_6	13775-53-6	設定されていない	設定されていない
綿	—	—	設定されていない	設定されていない

許容濃度：酸化アルミニウム⇒日本産業衛生学会（2007年版）を参考にしている

酸化ジルコニウム⇒日本産業衛生学会（2007年版）を参考にしている

- 設 備 対 策 : 粉塵対策として集塵装置を設けること又は必要に応じて全体排気をする事。
集塵装置は発生する火花を吸収し火災になる恐れがあるので直接火花を吸収しない対策をすること。

保護具	: 作業者は次の保護具を着用すること。
吸収器の保護具	: 粉塵の濃度及び法規制に基づいた検定済みの半面又は全面フィルター付の防塵マスク。
手の保護具	: 耐火花性のある手袋。
目の保護具	: サイドシール付の安全眼鏡または、完全防護形の防塵眼鏡。
保護衣	: 研磨作業中に発生する粉塵と皮膚との接触を避けられるもの。
衛生対策	: この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态	形状/色/臭いなど：個体		
物理的状态が变化する特定の温度/温度範囲			
沸 点	：適用外	融点/凝固点	：データなし
引火点	：適用外	発火点	：適用外
爆発特性	：適用外		
蒸気圧	：適用外	比重（密度）	：データなし
溶解性			
水に対する溶解性	：適用外		

10. 安定性及び反応性

安定性	: 安定
危険有害反応性可能性	: なし
避けるべき条件	: 粉塵の発生、拡散
混触危険物質	: なし
危険有害性のある分解生成物	: データなし

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

急性毒性(経口)	: 区分外
皮膚腐食性・刺激性	: 繰り返しの皮膚への接触は体質によって荒れる事がある。
眼に対する重篤な損傷・刺激性	: 切断、研磨又は機械加工によって発生する粉塵が目に入ると炎症を起こすことがある。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: データなし
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発がん性	: 区分外
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器・全身毒性 (単回暴露)	: データなし
特定標的臓器・全身毒性 (反復暴露)	: データなし
吸引性呼吸器有害性	: 切断、研磨又は機械加工によって発生する粉塵は呼吸器系を刺激することがある。

12. 環境影響情報

分毒性	: データなし	蓄積性	: データなし	魚毒性	: データなし
その他	: 知見はない				

1 3. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 廃棄においては、関係法令並びに地方自治体の基準に従うこと。
- 汚染容器及び梱包 : 梱包容器は洗浄してリサイクルするか、関連法令並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。
- 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
-

1 4. 輸送上の注意

国際規制

- 海上規制情報 : 非危険物
- 航空規制情報 : 非危険物

国内規制

- 陸上規制情報 : 規制なし
- 海上規制情報 : 非危険物
- 航空規制情報 : 非危険物
- 特別の安全対策 : 乱暴な取扱いを避ける。梱包容器が破損、水漏れ、異物混入、汚損及び破損しないような輸送方法を取ること。
-

1 5. 適用法令

- 労働安全衛生法 : 通知対象物・・・酸化アルミニウム
(労衛法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9)
(政令番号 第 189 号)
- : 通知対象物・・・酸化ジルコニウム
(労衛法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9)
(政令番号 第 313 号)
- : 通知対象物・・・クリオライト
(労衛法第 57 条の 2、施行令第 18 条の 2 別表第 9)
(政令番号 第 487 号)
- (化学物質排出把握管理促進法 第一種指定科学物質 号番号 1-374)
-

1 6. その他の情報

- 問い合わせ先 : ミユキ産業 株式会社

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。この情報は新しい情報を入手した場合、追加又は改訂されることがあります。又、注意事項は通常の取り扱いを対象にしたものですので、特別な取り扱いをする場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。
